



太陽の子

No. 8

「人をやる気にさせる」モチベーター

教頭 蛭名 健一

サッカーワールドカップ2022カタール大会が始まり、この〈学校だより 太陽の子〉を書いている時点で日本代表は1勝1敗。決勝トーナメント出場をかけて、金曜日の明け方、優勝候補のスペインとの一戦に臨もうとしています。日本代表の勝敗や動向に、一喜一憂する毎日が続いています。

一喜一憂といえば、3ヶ月前の夏の甲子園です。宮城県代表の仙台育英高校が初優勝を成し遂げました。こちらは、一喜一憂ではなく、〈歓喜の瞬間〉でした。

140キロを超える剛速球を投げる投手を5人揃え、甲子園では、登板する投手全員が結果を出し、また、県大会では背番号すら貰えなかった選手が、2桁の番号を背負って大活躍、物怖じせずはつらつとプレーする姿に励まされました。

この仙台育英高校を指揮したのが須江監督です。優勝後のインタビューでは、「宮城の皆さん、東北の皆さん、おめでとうございます。」そして「青春って、すごく密なので（中略）どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で、でも本当にあきらめないでやってくれた。」と話しています。コロナ禍の制限が多い中での活動においても、目標を持って活動を続けた選手たちへの労いの言葉だと思います。

夏の大会の後の記事によると、「監督の仕事は突き詰めると”モチベーター”です。プレーするのは選手ですから、私にはそれしかできません。野球は288通りのケースがある（ボールカウントで12通り×アウトカウント3通り×走者の状況8通り）その選択肢から、選手たちがストレスフリーでプレーできるための土台を作るのが私の理想。」と語っています。

モチベーターとは、調べてみると「人をやる気にさせること」とありました。須江監督の言葉は、我々、教師の仕事と相通ずる考えだと感じています。

中央教育審議会答申（令和3年1月）では、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型教育」とし、一人一人に最適な学びを保障すること、仲間と共に学び続けることを掲げております。

本校においても、一人一人の学びの状況（学習速度、習熟度、学習スタイル）を見極め、冬休み明けには、算数において、少人数学習を計画しています。また、一人一台のiPadを活用して、個の考えを全体で共有するといった協働的な学びも取り入れつつあります。さらに、子供自身の疑問をiPadを活用して、すぐに調べたり、自分に合った方法で調べた資料をまとめたり等の学習にも取り組んでいる最中です。

今後も、665名の全ての子供たちの可能性を引き出す”モチベーター”として、学習はもちろん、様々な活動を工夫していきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

11/5(土)校舎内がきれいになりました

PTA環境整備奉仕作業を行いました

今回は、トイレ、階段、体育館器具庫など、普段、なかなか手の届かない場所を保護者の方に掃除をしていただきました。3年ぶりとなる秋の環境整備奉仕作業ということで、特に階段の壁や、

便器は、とてもきれいになりました。ご協力いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



11/6(日)PTA活動が表彰されました

青森県優良PTA表彰受賞

むつ市で行われた、〈第54回青森県PTA研究大会むつ・下北大会〉において、木ノ下小学校父母と教師の会が、優良PTAとして表彰されました。

当日は、西館PTA会長さんと教頭が表彰式に出席してきました。表彰式の後は、宮下宗一郎むつ市長の記念講演もあり有意義な一日となりました。



11/8(火), 10(木) 素敵な音楽を堪能しました

吹奏楽部の発表

毎日、一生懸命に練習している吹奏楽部の皆さんが、全校に楽曲を披露しました。部員で手分けして進行したり、各パートの紹介もユーモアを交えて実



施したり、子供たちも、先生方も大喜びした時間となりました。

11/24(木)赤ちゃんを抱いて

4学年「命のお話」

助産師の木村ともこ先生をお招きして「命のお話」の授業を行いました。赤ちゃんの誕生を通して、命の尊さ、自分や友達への命を大切にすることについて学ぶことができました。12月6日には、1組と3組も学習する予定です。



11/12(土) 歌声に感動しました

大成功 3年ぶりの音楽発表会

コロナ禍のため、開催が見送られてきた音楽発表会を令和元年以来、3年ぶりに実施しました。この日に向けて、各学年とも音楽の時間を利用して練習を重ね、当日が一番良かったと言える発表会となりました。



11/18(金)中学校の先生と勉強しました

中学校出前授業(アクティブスクール)



中学校から4人の先生が来校され、国語、理科、外国語、そして部活動も含めた中学校の一日の生活についてのガイダンスをしていただきました。

6年生の子供たちは、興味津々の様子で熱心に学習し、中学校進学への期待を膨らませていました。

入賞おめでとうございます

第64回青森県発明くふう展

令和4年10月5日

日本原燃株式会社社長賞 4年 関 翔太さん

東弘電機賞 1年 柳本和睦さん

第2回おいらせ町立図書館を使った調べる学習コンクール

令和4年11月5日

最優秀賞 1年 堤 萌恵さん

木ノ下Suns（女子ミニバスケットボール）

令和4年10月30日

第34回上北郡秋季ミニバスケットボール交歓大会 優勝

きのしたSSV（女子バレーボール）

令和4年10月30日

第34回上十三小学生バレーボール新人親善交流大会 優勝

令和4年11月5日

第21回領毛杯小学生バレーボール選抜交流大会 優勝